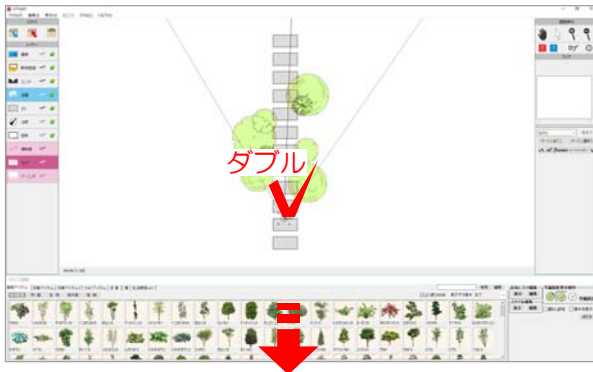


# 360° VR写真合成 背景復元マーカ

レタッチの背景復元マーカの使用法です。



360° VRカメラで撮影した現場写真をCADデータと合成した後に写真を加工する方法です。



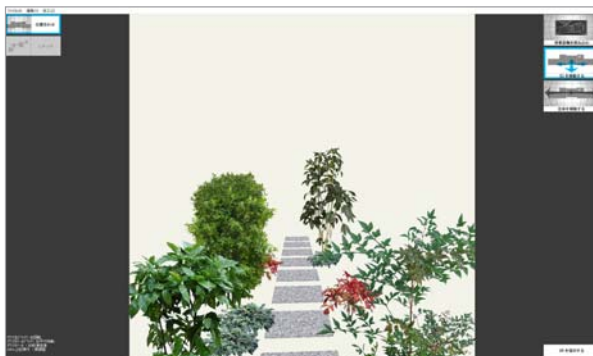
## 1 作成画面の表示

1-1 合成したい箇所を作図後、カメラレイヤでカメラを配置します。

1-2 カメラをダブルクリックします。

1-3 「VR背景合成」をクリックします。

作成画面が表示されます。



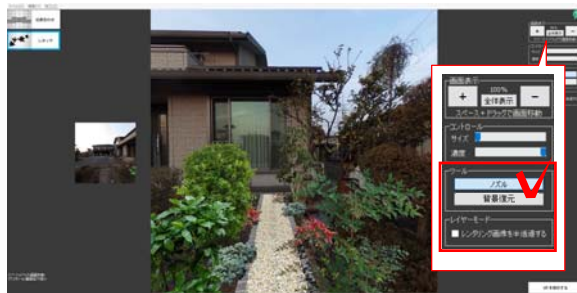
写真を合成する方法は  
〔VR写真合成〕を検索

## 2 レタッチ

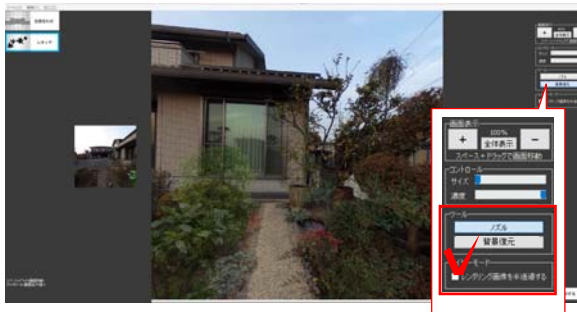


2-1 「レタッチ」をクリックします。

画面が切り替わります。

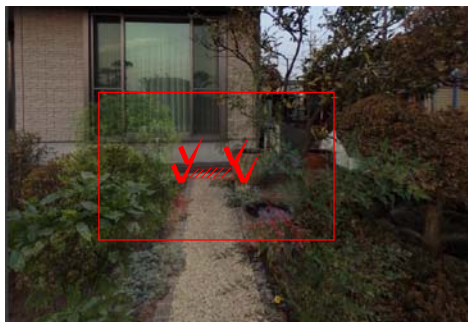


2-2 背景復元をクリックの選択します

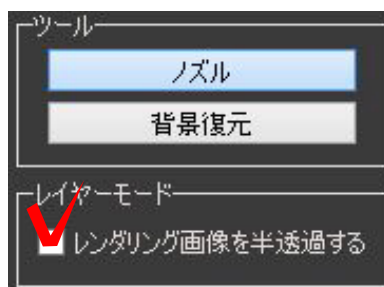


2-3 レンダリング画像を半透過するにチェックを入れます。

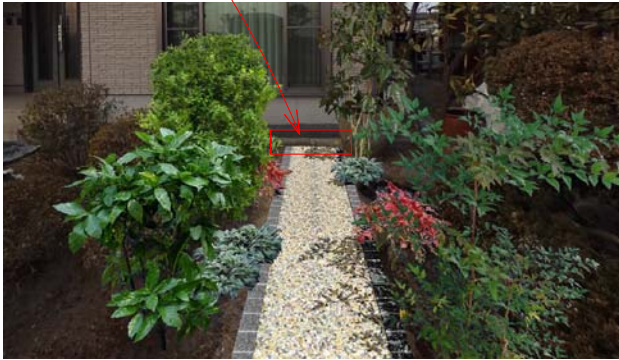
※CADの図形が半透明になり、下の写真を確認することができます。



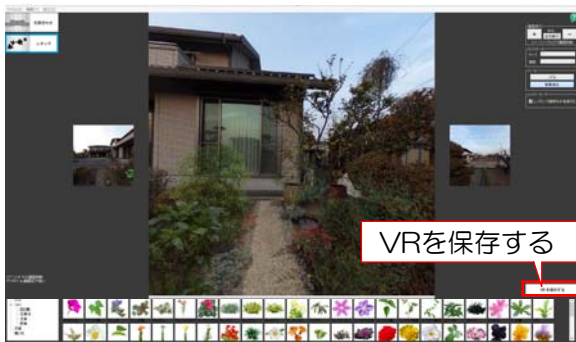
2-4 背景の写真を図形より前に出した  
い部分をクリックで選択し囲みます。



2-5 レンダリング画像を半透過するの  
チェックを外します。

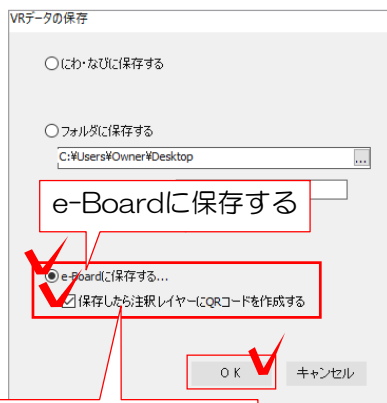


切り取った範囲が綺麗に表示されていれば完成です。



### 3 VR作成

3-1 「VRを保存する」をクリックします。



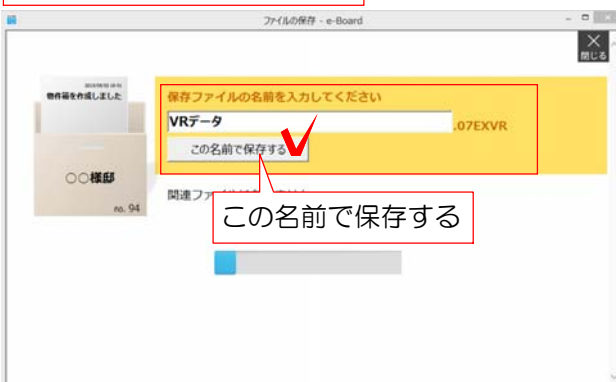
3-2 「e-Boardに保存する」を選択します。

※「にわ・なびに保存する」、「フォルダに保存する」も選択できます。

保存したら注釈レイヤーにQRコードを作成する



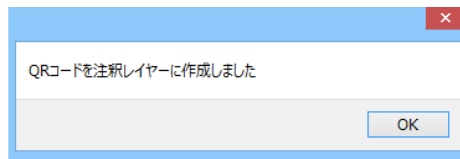
「保存したら注釈レイヤーにQRコードを作成する」にチェックを入れておくと注釈のレイヤーにQRコードが配置されます



VRの作成が終了すると、e-Boardの保存画面が表示されます。

3-3 保存する物件箱を選択し、データ名を入力後「この名前で保存する」を選択します。

e-Boardへ保存ができると「QRコードを作成しました」と表示されます。



3-4 「OK」を選択します。

QRコードが注釈のレイヤーに配置されます。

こちらのQRコードをスマートフォンなどで読み取るとスタンドインVRが閲覧できます。

※e-Boardでも閲覧でき、そこからQRコードを読み取る、メールで送ることも可能です。



💡 QRコードをスマートフォンの読み取りカメラや専用アプリで読み取った場合は表示方法の選択画面が表示されます。



指で画面を動かすまたはスマートフォンを動かすまたはVRゴーグルで見るをタップします。

VRゴーグルを使うと、自分自身が周囲を見回してその場に立っているような臨場感ある映像をみることができます。市販のVRゴーグルでも見ることができます。